## 遺留分侵害額請求書

	私	$\bigcirc$	父	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	は	`	令	和	$\bigcirc$	年	$\bigcirc$	月	$\bigcirc$	日
付	け	$\bigcirc$	地	方	法	務	局	i 彦	f 扂	禹 〈	公	証	人	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
作	成	$\bigcirc$	遺	言	公	正	証	書	に	ょ	り	`	あ	な	た	に	対
L	後	記	$\bigcirc$	財	産	を	相	続	さ	せ	ま	L	た	0			
	L	カュ	L	な	が	5	`	上	記	遺	言	は	`	私	$\bigcirc$	遺	留
分	を	侵	害	L	て	V	ま	す	$\mathcal{O}$	て	` `	丿	量 展	党 に	文二	t l	· 、
遺	留	分	侵	害	額	$\mathcal{O}$	請	求	を	<i>\</i> \	た	L	ま	す	0	併	せ
て	`	私	は	`	貴	殿	12	対	し	`	本	:	書 を	·	) -	) 7	- \
遺	留	分	侵	害	額	に	相	<u> </u>	1 3	Η.	る	金	銭	を	私	に	持
参	又	は	送	金	L	て	直	: t	5 1	_ ;	支	払	わ	れ	ま	す	ょ
う	請	求	を	11	た	L	ま	す	0								
	記																
_	`	$\bigcirc$	$\bigcirc$	市	$\bigcirc$	町	$\bigcirc$	丁	目								
		地	番	$\bigcirc$	番	$\bigcirc$											
		宅	地	$\bigcirc$	$\bigcirc$	平	方	メ	$\overline{}$	7	ル						
_	`	$\bigcirc$	$\bigcirc$	市	$\bigcirc$	町	$\bigcirc$	丁	目	$\bigcirc$	番	$\bigcirc$	号				
		家	屋	番	号	$\bigcirc$	番	$\bigcirc$									
		木	造	瓦	葺	_	階	建									
		床	面	積		$\bigcirc$	$\bigcirc$	平	方	メ	_	F	ル				
三	`	有	価	証	券	全	部										
	令	和	$\bigcirc$	年	$\bigcirc$	月	$\bigcirc$	日									
						$\bigcirc$	$\bigcirc$	市	$\bigcirc$	町	$\bigcirc$	丁	目	$\bigcirc$	番	$\bigcirc$	号
												$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		印
$\bigcirc$	$\bigcirc$	市	$\bigcirc$	町	$\bigcirc$	丁	目	$\bigcirc$	番	$\bigcirc$	号						
			$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	殿										

(注)内容証明郵便では、字数、行数、余白、契印などについて一定のルールが設けられていますところ、この文例では、ルールに適合した書式体裁を提示することを目的としていません。書式体裁につきましては、別途ご確認ください。